

# ふくい街角景気速報

(平成28年10月分)

調査期間 平成28年10月11日～25日 (回答率：90%)

## 概況

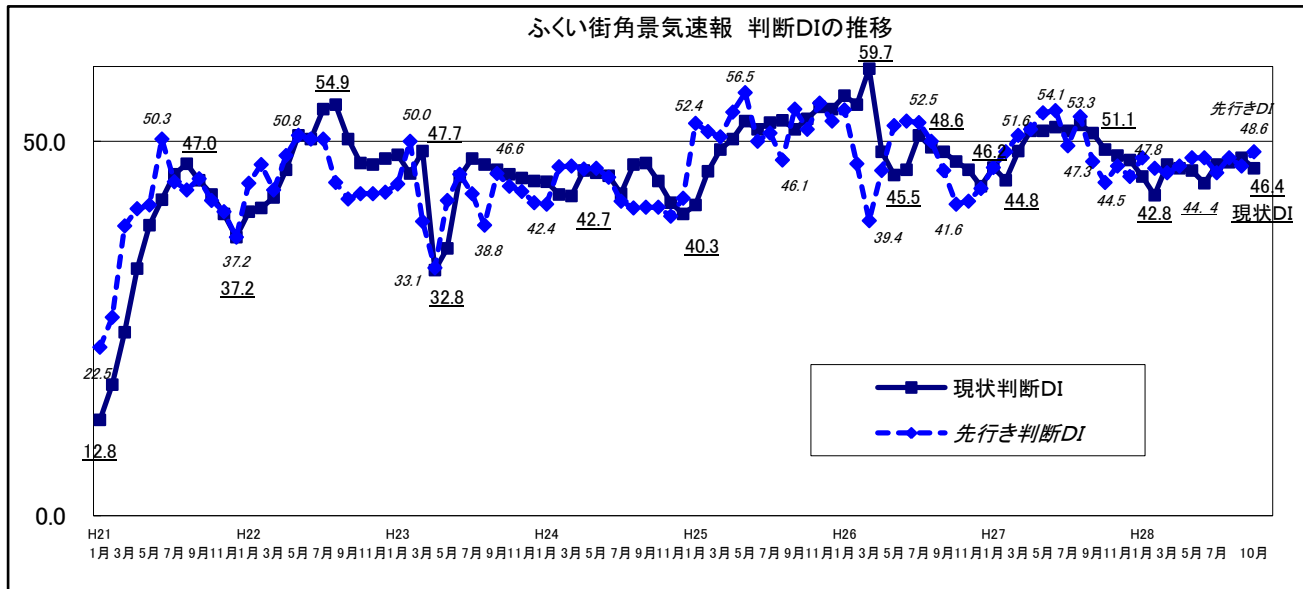
景気の現状判断DIは46.4となり、前月と比べ1.4ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは48.6となり、前月と比べ1.9ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 46.4 (前月比 ▲1.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.8ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ0.8ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ5.7ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 国内市場はまだデフレ感が強く、輸入フレームの取扱が増えている。さらにゆるやかな円高で輸出に影響が出てくる。(眼鏡製造業)
- 天候不順を背景にした生鮮食品の価格上昇等の影響を受けているように感じられる。(スーパーマーケット)

■景気の先行き判断DI 48.6 (前月比 +1.9)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.6ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.9ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月に比べ1.9ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 暖房機などの冬物やボーナス商戦に期待している。(大型小売店)
- 11月の受注量が現在より約1割増加する見通し。ただし、先々は不透明である。(一般機械)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H28 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		46.1	44.4	46.9	47.2	47.8	46.4	▲1.4
家計動向関連		48.8	45.5	47.2	45.5	45.0	43.2	▲1.8
小売		51.6	44.0	47.4	40.8	40.6	39.2	▲1.4
飲食		87.5	58.3	41.7	75.0	75.0	62.5	▲12.5
サービス		32.5	45.8	47.9	52.1	52.3	50.0	▲2.3
企業動向関連		42.6	40.2	44.7	47.7	49.2	50.0	+0.8
製造業		42.7	38.0	43.5	46.6	46.6	46.7	+0.1
非製造業		42.5	45.0	47.5	50.0	55.0	57.5	+2.5
雇用関連		46.2	51.9	51.9	51.9	53.8	48.1	▲5.7

### ○回答別構成比

	年 月	H28 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなっている		3.3%	0.0%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		13.3%	12.2%	12.2%	14.6%	16.7%	10.0%	▲6.7
変わらない		52.2%	58.9%	60.0%	58.4%	58.9%	66.7%	+7.8
やや悪くなっている		26.7%	23.3%	26.7%	23.6%	23.3%	22.2%	▲1.1
悪くなっている		4.4%	5.6%	0.0%	2.2%	1.1%	1.1%	+0.0

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H28 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		47.8	47.8	45.8	47.8	46.7	48.6	+1.9
家計動向関連		47.7	49.4	46.0	47.2	46.1	47.7	+1.6
小売		47.6	45.7	40.5	43.3	46.9	47.5	+0.6
飲食		50.0	66.7	58.3	75.0	25.0	37.5	+12.5
サービス		47.5	54.2	56.3	52.1	47.7	50.0	+2.3
企業動向関連		49.3	45.5	45.5	48.4	46.9	50.8	+3.9
製造業		51.0	47.8	46.7	47.7	45.5	48.9	+3.4
非製造業		45.0	40.0	42.5	50.0	50.0	55.0	+5.0
雇用関連		44.2	48.1	46.2	48.1	48.1	46.2	▲1.9

### ○回答別構成比

	年 月	H28 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなる		0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなる		14.4%	17.8%	16.7%	14.6%	11.1%	14.4%	+3.3
変わらない		63.3%	54.4%	50.0%	64.0%	64.4%	62.2%	▲2.2
やや悪くなる		21.1%	24.4%	33.3%	19.1%	20.0%	17.8%	▲2.2
悪くなる		1.1%	2.2%	0.0%	2.2%	3.3%	3.3%	+0.0

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	秋本番になってきており、あちこちでイベントが開催されているので、その準備や打ち上げなどでにぎわいつつあります。
		嶺南	百貨店・ショッピングセンター	残暑が続いたが一気に気温が低下し、秋冬商材の動きが昨年よりも後ズレとなり期待できる。
		坂井	レストラン	天気のおかげもあるが、去年よりも客の入りが良い。
	企業 動向	丹南	電気機械	スマホの新モデルの立ち上がりにより、主要顧客からの需要が増加している。
		福井	建設業	売上高が増加している。
		福井	不動産	法人契約の動きが堅調で好調を維持している。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当	売手市場であり企業の採用意欲が高い。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	秋冬ものの実需期に入っても9月の低い実績をカバーできる売り上げとなっていない。全国的に見ても、デパート、量販店、小売業の実績は前年対比でマイナスが続いていて節約ムードは続いている感じがする。
		坂井	小売店	県外からの観光客数や売上はほぼ3カ月前と同じ。
		奥越	土産品等販売店	団体客数は昨年と同じであるが、お金を使わない。
		福井	旅行代理店	海外情勢の不安が続いているため、客足が非常に鈍い。
		坂井	旅館	前年同期と比べ、利用者人数等はほぼ同じである。
	企業 動向	坂井	繊維	取引先の様子を見るとあまり変わらない。
		福井	眼鏡	昨年売上げ実績と比較すると約110%と上昇し、4か月連続で昨年実績を上回ったが、実績数字はさほど大きな昨年比アップではなかった。1か月の間で売り上げ推移の山谷が大きい状況である。
		福井	化学・プラスチック	昨年と受注量などあまり変化がない。
		福井	金融機関	個人消費については、家具・家電・乗用車などで前年割れの状況が続いているが、全体では緩やかな持ち直しの傾向が見られる。
		福井	運輸	物の動き（荷扱いに係る売上）が前年と同水準であり、今年の4月ごろからこのような動きが続いている。
	雇用	福井	学校就職担当者	業種による違いはあるようだが、全体的には変わらないように思う。製造関係や販売関係は今でも求人依頼がある。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	商店街	前年同時期と比較し駐車場及び大型百貨店等々の推移を見ると、減少傾向にあります。
		福井	小売店	9月は前年より売り上げが下がった。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	客数、売上共昨年比減が続いている。
		福井	スーパー	天候不順を背景にした生鮮食品の価格上昇等の影響を受けているように感じられる。
		坂井	スーパー	売上高、客数、客単価すべて前年と比べ減少している。
		福井	ビジネスホテル	インターネット予約が減少しており、競合ホテルの影響も出ている。
	企業 動向	奥越	繊維	輸出関連での受注の落ち込みがあり、昨年同期と比べ受注減となり、受注の確保に苦労している。
		丹南	眼鏡	国内市場はまだまだデフレ感が強く、輸入フレームの取扱が増えている。さらにゆるやかな円高で輸出に影響が出てくる。
		嶺南	食品	外食の動きからデフレの兆候が見え出してきた。
	雇用	福井	就職情報誌	野菜の高騰で消費が鈍化している。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店・ショッピングセンター	衣料品を中心に売上げが悪い傾向にある。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	福井	観光物産店	年末年始の需要が増えるため。
	企業 動向	丹南	建設業	年末に向けて各方面で売上等が増加すると考えられる。
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	イベントが続き、行楽や、忘新年会も増えてきます。歳末大売り出しも開催するので楽しみです。
		嶺南	スーパー	12月は繁忙期にあたるので、年末に向けて売り上げが少しは良くなると思う。
		嶺南	大型小売店	暖房機などの冬物やボーナス商戦に期待している。
		嶺南	旅館	冬の味覚本番を迎え、客足も活発化すると思います。先行予約も好調です。
	企業 動向	福井	繊維	シーズンに入ってくるので受注が動いてくる見込み。問題は天気であり、寒くなると良い。
		福井	一般機械	11月の受注量が現在より約1割増加する見通し。ただし、先々は不透明である。
		嶺南	コンクリート製品	年末に向け受注が入り、少しは忙しくなりそうである。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	気温低下に続き、クリスマス・年末商戦に期待。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	これから年末商戦に向かって行くが、競争の激化で個人消費が増える要素が見当たらない。
		坂井	旅館	高価格の商品はあまり売れない。この状況はここ2年～3年続いている。
		坂井	観光・レジャー施設	観光レジャー業界にとっては、秋の旅行シーズンであり、秋から冬にかけて、新たなイベント企画や施設をオープンする予定なので、今後の需要増を期待している。
		福井	美容室	変化する要素が見当たらない。
	企業 動向	奥越	繊維	国内市場の低迷に加え、円高に推移していることから輸出関連の受注が厳しく、先行きの受注の確保が難しそうである。
		福井	眼鏡	昨年と比較して実績が向上する月は多少ありそうだが、売上向上に結び付く好材料は特に思い当たらない。
		丹南	電気機械	需要はしばらく継続するものの、製品価格の下落、円高による為替変動の影響などで減益要因が進んでいる。
		福井	IT関連	現在の受注見込みを見るとほとんど変わらない。
		④やや悪くなる	家計 動向	坂井
坂井	スーパー			円高、株安のほか、デフレへの懸念がある。
丹南	スーパー			あがる要素が見当たらない。利用客が増えないのに競争環境のみ増えていく。
福井	ビジネスホテル			団体予約中心のため、キャンセルが出た場合は、穴埋めができない。
企業 動向	丹南		繊維	原油価格の上昇により利益が減少する。
	丹南		眼鏡	デフレが続いているので、低価格品の人気にならない。
	福井		不動産・建設	1年のうちで、最も動きのないシーズンに入るため。
	嶺南		食品	デフレの兆候がみえはじめ、節約志向が高まってきそう。
雇用	福井		就職情報誌	福井は飲食系が伸び悩んでいる。人材不足も要因になっている。
	家計 動向		嶺南	レストラン
企業 動向		福井	石油関連製品販売	10月に入り急激な原油高になっており、米国大統領選後は一層の円安が予想され、燃料油は一層高騰する。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)